

認知症高齢者等見守り・SOS ネットワークに 事前登録しませんか？



行方不明になる可能性のある方の名前や特徴、
写真などの情報を事前に登録しておくことで、
早期発見や日頃の見守りに役立つ制度です。

由利本荘市認知症高齢者等見守り・SOS ネットワークとは？

認知症になると、道に迷ったり、家がどこかわからなくなったりすることがあります。「SOS ネットワーク」は、このような方を事前に登録しておくことで、実際に行方不明になった時に、地域の支援で早期に発見するためのネットワークです。

どんな人が協力してくれるの？

警察や介護サービス事業所、郵便局や交通機関などさまざまな団体が協力団体となっています。

協力団体は何をするの？

登録している方が行方不明になった場合、警察を通じて市役所に情報が入ります。市役所では、協力団体に FAX やメールで行方不明の情報を配信します。

情報を受けた協力団体は、業務に支障のない範囲で行方不明者を気にかけてたり、本人を見かけた場合には警察に連絡します。具体的な搜索活動を依頼するものではなく、可能な範囲での協力、情報提供をお願いするものです。

まずは登録をしてください

行方不明になる可能性のある方がご家族等にいる場合、下記連絡先にて登録をしてください。行方不明になる可能性のある方の写真をお持ちください。

(※登録情報は適切に管理し、行方不明時に家族等の同意を得て協力団体に提供します。)

【登録申請・事業に関する連絡先】

由利本荘市役所 長寿生きがい課 地域包括支援班

電話：0184-24-6345

FAX：0184-24-6395

由利本荘市

認知症高齢者等見守り・SOS ネットワーク事業の流れ

事前登録
相談・支援



【窓口】

由利本荘市役所

長寿生きがい課地域包括支援班

各地域包括支援センター

登録者が
行方不明！



家族

110番



市役所



警察署

連絡

日常業務の中で気にか
けたり、お声がけ
します。

日頃の
情報提供

FAXやメールで
情報を発信



捜
索

SOS 協力団体のみなさん

協 力

みなさんの
情報提供により無
事発見

